
アイスが全部溶ける前に

M

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

アイスが全部溶ける前に

【Nコード】

N0854L

【作者名】

M

【あらすじ】

恋愛中の方に共感していただければ幸いです。短い話なのであらすじは必要ないかと思われまます。よければ読んでみて下さい。

大好きなあなたの「大好き」なところはどこか。分からなくなったのはいつ頃からだろう。

「今日はどこへ行くの？」という彼に、
「どこでもいいよ。どこに行きたい？」と答える私。

「じゃあ、とりあえずコンビニな。」

いつも通りの会話。いつも通りのパターン、お決まりのコンビニからあなたの家へ直行コース。

「アイス食べたいな。」

「お前腹弱いんだからやめとけば。」

「食べ過ぎなければ大丈夫。」

「じゃあ半分は俺が食べるよ。」

そう言っ て笑いな がら私を心配するあなたのその笑顔とか。
私を大事に思っ てくれてる所とか、すぐく優しいところとか。
どれも全部好きのところだと言え ばそうかも しれない。

でも大好きなところはそんなところだったのか、それとももっ と違
うことだったのか。
いまいち思いだせない。

溶け始めたアイスとテレビに夢中なあなたを見ながらぼんやりそん
なことを考えていた。

答えが知りたくて、アイスが溶けるのもかまわな いで考えてみたけ
れど。

今日もやっぱり答えはでなくて。

結局、私はまたいつものように半分溶けたアイス を彼の口へと運ん
だ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0854/>

アイスが全部溶ける前に

2010年10月15日23時06分発行